

令和 7 年度

# 財政援助団体等監査報告書

令和 7 年 11 月

西胆振行政事務組合監査委員

令和 7 年 11 月 11 日

西胆振行政事務組合  
管理者 堀 井 敬 太 様

西胆振行政事務組合  
監査委員 山 崎 博 司  
西胆振行政事務組合  
監査委員 大 光 力

令和 7 年度財政援助団体等監査の結果について  
地方自治法第 199 条第 7 項の規定に基づき実施した財政援助団体等監査の結果を同条第 9 項の規定により別紙のとおり提出します。

# 財政援助団体等監査結果報告書

## 1 監査の対象

令和4年度から令和6年度に財政援助を行った団体のうち、次の補助金について監査を実施した。

対象団体 洞爺湖消防団連絡協議会

豊浦消防団連絡協議会

補助金額 洞爺湖消防団連絡協議会 256,000円（令和4年度）

216,000円（令和5年度）

206,000円（令和6年度）

豊浦消防団連絡協議会 170,000円（令和4年度）

150,000円（令和5年度）

146,000円（令和6年度）

交付決定日 令和4年4月18日・令和5年4月10日・令和6年4月18日

根拠法令等 西胆振行政事務組合補助金等交付要綱

## 2 監査日

令和7年11月10日

## 3 監査の種類

地方自治法第199条第7項の規定に基づく財政的援助を与えている団体の監査

## 4 監査の方法

補助金に関する出納その他の事務が適切に執行されているかを監査基準に基づき、対象団体及び補助担当署の関係書類について監査を行った。

## 5 監査の着眼点

### (1) 重点項目

- ① 組合において、交付決定、実績報告の審査及び確定通知書等の一連の事務処理は、適切に行われているか。
- ② 補助金の交付に係る清算が行われているか、事業実績に対し超過交付されていないか。
- ③ 補助金が充当されている経費の残額を翌年度へ繰り越していないか。

### (2) 注意項目

- ① 財政援助団体等に対して、必要な指導監督等が適時に行われているか。
- ② 補助金が対象外経費に充当されていないか。
- ③ 財政援助団体等において交付申請、実績報告等の一連の事務処理は、適切に

行われているか。

- ④ 組合において、提出された交付申請書や実績報告書等と財政援助団体等の事業書及び決算書及び決算諸表等との整合を確認しているか。また、実績報告書は、補助事業の実施内容や効果等が確認できるようなものになっているか。

## 6 監査対象団体の概要及び収支状況

### ○団体の概要

- ・洞爺湖消防団連絡協議会

□設立年月日

平成 20 年 3 月 20 日

□活動方針

会員相互の扶助と親睦を図り、共同の福利を推進することにより消防団の円滑なる業務推進に寄与する

□役職員（8名）

会 長 矢野 克典

副会長 堀家 潔・秋田 奈樹佐・柴口 和孝

監 査 三好 勝美・三谷 史憲・大西 明夫

会 計 橋本 健司

□主な事業の概要

(1) 令和 4 年度

北海道消防新聞の購読

会員相互扶助事業

消防団員福祉共済

全日本消防人火災共済

消防団各種訓練支援等

(2) 令和 5 年度

北海道消防新聞の購読

会員相互扶助事業

消防団員福祉共済

全日本消防人火災共済

消防団各種訓練支援等

(3) 令和 6 年度

北海道消防新聞の購読

会員相互扶助事業

消防団員福祉共済

○収支状況

□令和4年度

・収入決算額	1, 888, 179円 (A)
内補助金	256, 000円
・支出決算額	1, 222, 522円 (B)
内補助対象経費	840, 200円
◎実質収支額	665, 657円 (A) － (B) ※次年度へ繰越

□令和5年度

・収入決算額	1, 752, 937円 (A)
内補助金	216, 000円
・支出決算額	1, 136, 279円 (B)
内補助対象経費	216, 000円
◎実質収支額	616, 658円 (A) － (B) ※次年度へ繰越

□令和6年度

・収入決算額	1, 850, 979円 (A)
内補助金	206, 000円
・支出決算額	1, 262, 352円 (B)
内補助対象経費	206, 000円
◎実質収支額	588, 627円 (A) － (B) ※次年度へ繰越

・豊浦消防団連絡協議会

□設立年月日

平成 16 年 4 月 1 日

□活動方針

分団間の連携強調を図り、消防団員の知識・技術の向上並びに団員相互の友愛並びに互助に対して支援を行い、消防団員としての人格の形成に努める。

□役職員（5名）

会 長：1 名（団長）

副会長：1 名（副団長）

会 計：1 名（第 1 分団長）

幹 事（監査兼任）：2 名（第 2・3 分団長）

□主な事業の概要

(1) 令和 4 年度

ア 公益目的事業会費（北海道消防新聞購買事業）

イ その他目的事業会費（慶弔関係）

ウ 消防団員福祉共済加入事業

エ 全日本消防人火災共済加入事業

(2) 令和 5 年度

ア 公益目的事業会費（北海道消防新聞購買事業）

イ その他目的事業会費（慶弔関係）

ウ 消防団員福祉共済加入事業

エ 全日本消防人火災共済加入事業

(3) 令和 6 年度

ア 公益目的事業会費（北海道消防新聞購買事業）

イ その他目的事業会費（慶弔関係）

ウ 消防団員福祉共済加入事業

エ 全日本消防人火災共済加入事業

## ○収支状況

### □令和4年度

・収入決算額	1,275,666 円 (A)
内補助金	170,000 円
・支出決算額	949,391 円 (B)
内補助対象経費	170,000 円
◎実質収支額	326,275 円 (A) － (B) ※次年度へ繰越

### □令和5年度

・収入決算額	764,850 円 (A)
内補助金	150,000 円
・支出決算額	735,873 円 (B)
内補助対象経費	150,000 円
◎実質収支額	28,977 円 (A) － (B) ※次年度へ繰越

### □令和6年度

・収入決算額	722,597 円 (A)
内補助金	146,000 円
・支出決算額	685,913 円 (B)
内補助対象経費	146,000 円
◎実質収支額	36,684 円 (A) － (B) ※次年度へ繰越

## 7 監査の結果

補助金に係る事務及び会計処理について監査した結果、概ね補助金交付要綱に沿って行われているものと認められますが、下記の点に留意し、補助事務を遂行されるようお願いいたします。

- (1) 実績報告書の様式第7号について、一部解りにくい記載のため、検討が必要である。
- (2) 通帳、印鑑は金庫等で適切に管理されているが、現金を取扱うため今後も管理を徹底すること。